

寄贈図書リスト

太陽ってどんな星？, 宮原ひろ子著, A5判, 160
ページ, 1,500円+税, 新日本出版社

アンドロメダ銀河のうずまき 銀河の形にみる宇宙の
進化, 谷口義明, 四六版, 212ページ, 2,200円
+税, 丸善出版

月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載
いたします。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早め
にお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp 宛にお送りください。折り返し, 受
領の連絡をいたします。

人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目に従ってご投稿くだ
さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・
所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担
当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7.
提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先,
(2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇
など)

宇宙科学研究所宇宙物理学研究系
助教 (教育職)

1. 助教 (教育職) 1名
2. (1) 宇宙科学研究所 宇宙物理学研究系
(2) 相模原キャンパス
- 3.4. JAXA 宇宙科学研究所では, 2020年代に実現す
ることを目指す戦略的な衛星計画の検討を進めて
います。宇宙物理学分野においては, 「宇宙はど
のように始まったのか」, 「宇宙はどのように進化
したのか」を理解することを目的とし, 特に, 宇
宙初期からの宇宙の構造の形成過程とその普遍
性・多様性の解明という主要課題にとりくむた
め, X線から赤外線, 電波まで多波長にまたがる
観測手法を用いた衛星計画を推進しています。現
在, 宇宙研が推進する宇宙物理学分野の衛星計画
としては, X線分光撮像衛星XRISM計画, CMB
偏光観測衛星LiteBIRD計画, 位置天文衛星小型
JASMINE計画, そして次世代赤外線天文学衛星
SPICA計画があります。本公募では, このよう
なJAXAの宇宙物理学研究プランを理解し, その
発展を担う人材を求めます。

本公募では, とくにLiteBIRD計画の開発研究

にとりくむ宇宙物理学研究者を募集します。

宇宙マイクロ波背景放射のBモード偏光の観測
のため, LiteBIRD衛星は広視野のミリ波望遠鏡
を搭載し, 望遠鏡全体を極低温に冷却します。

検出器も同様に極低温に冷却し, ミリ波雑音を
極限まで減らします。

そのような望遠鏡を設計し, 性能を正確に把握
するため, 地上での性能評価もLiteBIRD衛星で
は極めて重要になります。このような観測装置
(Payload Module)を開発し, また, 衛星システム
として性能を担保するのは, JAXAの責任と
なっています。

本公募では, LiteBIRDのミッション機器の開
発および試験を主体的に推進する宇宙物理学研究
者を求めます。

とくに中心となる職務として,

(1) 広視野ミリ波望遠鏡の光学, 構造, 熱を
最適化した設計および評価,

(2) 極低雑音でのミリ波検出のための信号処
理システムの開発および評価

のいずれかに従事していただく予定です。これま
での研究分野によらず, LiteBIRD衛星の設計開
発を推進する能力と意欲を持った方の応募を期待
します。

また, 本公募で採用される助教には, 次の職務
を果たすことが求められます。

- 極低温での望遠鏡または観測システムの開発の
経験を踏まえ, 今後JAXAが進めるスペースか
らの観測に基づく宇宙物理学研究に貢献する。

- JAXAが果たすべき大学共同利用の役割を理解
し, 大学等の研究者と協調して研究を遂行する
とともに, JAXA内の各種活動に積極的に参加
し, 専門研究能力を生かして研究開発やプロ
ジェクトに貢献する。また, 大学院学生の教

育・指導に協力する。

このような職務に鑑み、今回募集する助教は、少なくとも次の要件を満たすものとします。

- ・高感度ミリ波観測装置の開発研究、または、宇宙で使用する極低温観測システムの開発研究、または、その他宇宙物理学における観測・実験的研究において優れた実績を有すること。
- ・大学院学生の教育・指導を補佐する能力を有すること。

5. (1) 決定後できるだけ早い時期。ただし、機構の予算状況により、本人との調整を要する場合があります。

(2) 任期なし。63歳定年制。

6. 博士号を有すること。

7. (1) 履歴書

(2) 研究歴

(3) これまでの研究概要

(4) 論文リスト

(5) 今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む）

(6) 外部研究資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること）

(7) 他薦の場合は推薦書を提出することのできる方2名、自薦の場合は本人について意見を述べることのできる方2名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス）

(8) 主要論文の別刷5編以内（査読付き学術誌に掲載されたものに限る）

※以下は欧州経済領域（EU圏）在住者のみ、提出してください。

(9) EU一般データ保護規則（GDPR）に基づく個人情報の取扱に関する同意書

8. Web入力及び（「他薦」の場合は推薦者による「推薦書」を含む）全ての必要書類提出について2019年11月1日（金）9時30分（日本時間）必着応募者は、お早めに上記webサイトにアクセスの上、応募書類（「他薦」の場合の「推薦書」を含む）の提出方法を確認しておいてください。

応募締切直前に応募の場合、推薦者が「推薦書」を提出できる期間も短くなりますので、ご注意ください。

9. (1) 下記Webサイトから電子的方法により提出してください。

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1564386070>

提出にあたっては、上記webサイト上の指示に従ってください。

(2) 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所

宇宙物理学研究系 主幹 山田亨

電話：050-3362-2463

E-mail: yamada.toru@jaxa.jp

ただし、上記「8. 提出方法」に関する問い合わせ先：科学推進部人事担当

電話：050-3362-2695

E-mail: ISAS-JINJI@ml.jaxa.jp

10. 選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。また、選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。

11. 待遇

(1) 給与：能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。

(2) 休日・休暇：完全週休2日制、祝祭日、年末年始、年次有給、WLバランス休暇、慶弔、産前産後、育児、介護、看護、ボランティア等

(3) 始業、終業時刻、休憩時間：原則、始業午前9時30分、終業午後5時45分、うち、午後0時15分から午後1時まで休憩時間（ただし専門業務型裁量労働制を適用する）

(4) 所定労働時間を超える労働の有無：有（ただし、専門業務型裁量労働制を適用し、1日のみなし勤務時間を7時間30分とする）

(5) 保有・借上宿舍の貸与：機構の規定により業務の必要性を鑑み独身用または世帯用を用意することができる。（ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は7年を限度とする。）もしくは住居手当の支給が可能。

(6) 社会保険：各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）。

宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

〈個人情報の利用目的について〉宇宙航空研究開発機構の職員の公募に関連して提供された個人情報については、採用選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。

特定非営利活動法人

日本スペースガード協会観測員

1. 観測・研究職員 若干名

2. (1) スペースガード観測センター

(2) 岡山県井原市美星町（美星スペースガードセンター）

3. 地球接近小惑星，スペースデブリなど移動天体の光学観測（ただしこれまでの専門については問わない）。
4. 観測業務と研究，事務作業など。
5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) 常勤（任期あり），評価の上で年度ごとに更新。
6. 修士の学位を有する方。または，それに準ずる学識を有し，観測・研究に情熱をもつ方。
7. (1) 履歴書（写真添付，捺印，学歴・職歴・受賞歴・所属学会・住所・携帯電話番号・e-mailアドレスなどを明記のこ，書式は任意）
(2) 観測歴，研究歴（ともに書式は任意）
(3) 研究業績リスト（査読の有無別，口頭発表を含む）
(4) 主要論文の別刷（3編程度）・刊行書籍など
(5) 教育の経験がある場合はその概要
(6) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先
(7) 採用後の抱負（1,200字程度）
8. 2019年10月31日（木）必着
9. (1) 〒130-0026 東京都墨田区両国2-21-5-504
日本スペースガード協会 理事長 白井正明
(2) 事務局（03-6659-9582,
info@spaceguard.or.jp）
10. 応募封筒の表に「観測員応募」と朱筆する。
11. (1) 選考：選考委員会による書類選考（第一次審査）を行う。最終選考は，東京事務局にて面接を行う。なお，旅費等は応募者負担とする。
(2) 給与，勤務形態は，協会給与等規程による。1カ月160時間勤務。
(3) 夜間勤務手当てあり。
(4) 通勤のため自動車免許が必要。
(5) 文科省科研費補助金取扱規程第2条に規定する研究機関として認定されており，科研費の応募が可能。
(6) 日本スペースガード協会の活動についてはホームページを参照のこ。
<https://www.spaceguard.or.jp/>

研究助成

2020年度笹川科学研究助成募集

■主な募集条件

【学術研究部門】

- ・大学院生（修士課程・博士課程）
- ・35歳以下の任期付き雇用の若手研究者
- ・ただし，「海に関係する研究」は重点テーマとして支援し，雇用形態は問わない。
- ・助成額は，1件100万円を限度とする

【実践研究部門】

- ・学校・NPO職員等に所属している方
- ・博物館，図書館等の生涯学習施設に所属している学芸員・司書等
- ・年齢，雇用形態は問わない。
- ・助成額は，1件50万円を限度とする

■申請期間

- ・申請期間：2019年9月17日から2019年10月16日23：59まで

■申請方法

Webからの申請となります。詳細は本会Webサイトをご確認ください。

<https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/>

<問い合わせ先>

公益財団法人日本科学協会 笹川科学研究助成係

TEL：03-6229-5365

URL：<https://www.jss.or.jp>

E-mail：josei@jss.or.jp

研究会・集案案内

第35回 京都賞記念ワークショップ

「広域スカイサーベイによる宇宙探査：天文学の過去から未来へ」のお知らせ

公益財団法人稲盛財団は，第35回（2019）京都賞基礎科学部門の受賞者にプリンストン大学の宇宙物理学者ジェームズ・ガン博士を決定しました。これを記念して，ワークショップを開催いたします。受賞者のガン博士のほか，8名の研究者にスローン・デジタル・スカイ・サーベイをはじめとした広域スカイサーベイのこれまでの成果や今後の展望についてご講演いただきます。プログラム等詳細情報は京都賞ウェブサイト（<https://www.kyotoprize.org>）をご覧ください。

●第35回京都賞記念ワークショップ 基礎科学部門
「広域スカイサーベイによる宇宙探査：天文学の過去から未来へ

Wide-Field Sky Survey of the Universe: from the Past to the Future of Astronomy」

日時：2019年11月13日（水）10:00～17:00

場所：東京大学医学部鉄門記念講堂（東京大学本郷キャンパス）

主催：公益財団法人稲盛財団

共催：東京大学理学部物理学教室

協賛：国立天文台，東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構，東京大学大学院理学系研究科附属ビッグバン宇宙国際研究センター，東京大学大学院理学系研究科附属天文学教育研究センター，東京大学理学部天文学教室，日本天文学会

使用言語：英語（同時通訳なし）

参加費：無料

申し込み：下記URLよりお申し込みください（先着順）

<https://www.kyotoprize.org>

お問い合わせ：稲盛財団京都賞事務局

Tel 075-371-8080

東京都立多摩図書館

企画展示「サイエンス・ブック・ラボ」

読み終えたあとに世界を見る目が少し変わるような，科学の面白さを伝える本を展示します。

会期：2019年9月11日（水）～12月4日（水）

開館時間：午前10時～午後9時

（土日祝休は午後5時30分まで）

休館日：9/20, 10/3・18, 11/7・15

場所：都立多摩図書館1階展示エリア（入場無料）

「サイエンス・ブック・ラボ」関連イベント

講演会「大宇宙，ブラックホールへの挑戦」

日時：2019年10月27日（日）午後2時～午後4時

講師：本間 希樹（ほんま まれき）氏

（国立天文台水沢VLBI観測所教授・所長）

場所：都立多摩図書館2階セミナールーム（参加無料）

定員：120名（中高生優先で抽選することがあります）

申込方法：都立図書館ホームページ，電話，来館

申込締切：2019年10月11日（金）

申込み・問合せ：都立多摩図書館 042-359-4109

URL: <https://www.library.metro.tokyo.jp/>

会務案内

第6期日本天文学会代議員選挙に関する公示

2019年9月20日

選挙管理委員会委員長 河野孝太郎

定款第30, 31, 32, 33条および代議員選挙施行細則（以下「細則」）に基づき，第6期代議員22名（任期2020～2023年度の4年間）の選挙を下記のとおり実施いたします。選挙日程は以下のとおりです。なお，本選挙では新たに電子投票を導入します。ただし，事前の申し込みにより，投票用紙による郵送投票も選択可能です。

9月20日（金）：選挙公示

9月20日（金）～10月9日（水）：選挙管理委員会への立候補受付

9月20日（金）～10月4日（金）：推薦委員会への推薦受付

9月20日（金）～10月25日（金）：郵送投票申込受付

11月8日（金）：電子投票に必要な情報を郵送。郵送投票希望者には，投票用紙等一式を郵送。

11月8日（金）～12月9日（月）：投票期間

12月10日（火）：開票

1. 選挙権および被選挙権を有する方は，公示の時点での正会員です。ただし，非改選代議員は被選挙権がありません（細則第5条）。非改選代議員のリストを下記に示します。
2. 投票は10名以内の無記名連記とします（細則第9条）。
3. 立候補される方は，選挙管理委員（rikkouho2019@asj.or.jp）宛に，氏名，会員番号および立候補の意志を電子メールで送ってください。所信表明がある場合には，PDF形式で1ページ以内に文章のみで記載し，添付してください（細則第7条）。
4. 候補者を推薦される場合には，推薦委員会（suisen2019@asj.or.jp）宛に，推薦する正会員の氏名を電子メールで送って頂くか，ウェブフォームをご利用ください（細則第7条）。
候補者推薦フォーム：<http://www.asj.or.jp/asj/suisen/>
5. 投票用紙による郵送投票を希望する場合には，10月25日（金）までに学会事務所へその旨を郵便，FAX（0422-31-5487），メール（kaiin@asj.or.jp）のいずれかの方法により申請してください。なお，電子投票と郵送投票の併用はできません。
6. 有権者には，11月8日（金）に投票方法に応じて下記の通り必要な情報等を郵送します（細則第8

条).

電子投票：電子投票サイトのログイン情報（立候補者、推薦委員会による候補者、および有権者の名簿を投票用サイトにて公開）。

郵送投票（事前申込者のみ）：立候補者リスト、推薦委員会による候補者リスト、有権者名簿、および投票用紙。

住所変更がある方は10月20日までに変更届を学会事務所へご提出ください。

7. 選出された代議員の名簿は、2020年1月20日発行予定の天文月報2月号にて発表します（細則第11条）。

【非改選代議員】（21名）〈任期：2018.4.1～2022.3.31〉

縣 秀彦	井岡邦仁	一本 潔	犬塚修一郎
梅村雅之	榎戸輝揚	大内正己	北山 哲
郷田直輝	河野孝太郎	鈴木 建	谷本 敦
坪井陽子	鶴 剛	土居 守	長田哲也
野村英子	深川美里	松下恭子	百瀬宗武
横山央明			

2018 年度ご寄付者名

2018年度に日本天文学会へご寄付をいただいた方々です。深く感謝申し上げます。

（敬称略／受付順）

則武孝太郎，山下卓也，海老塚昇，郷田直輝，池田思朗，早野裕，市川隆，佐藤明達，櫻井隆，池内了，劉会欣，滝脇智也，三石郁之，神田展行

ご挨拶

2015年4月から4年と5ヶ月にわたり、青木和光さん、小宮山裕さん、松田有一さん、の3代にわたる編集委員長のもとで編集委員をつとめてきました。2期目の任期終了後も特集号担当委員として編集に関わっていましたが、今月号で平山族100周年特集が完結し、ようやくお役御免となりました。

前任の天文月報係だった山崎さん、現職の今井さん、副担当の栗田さん、編集委員の皆さん、依頼した記事を快く執筆して下さった著者の皆さん、校正の内容確認で連絡をさし上げた皆さん、著書の書評を担当した縁で知り合いになった倉敷蠟文庫店主の田中美穂さん、などなど、編集の仕事を通じて多くの方と繋がりができたことは、自分にとってかけがえのない宝物だと思います。

編集をしていて思ったのは、特にEurekaのように

研究内容を紹介する記事の場合に、著者はなるべく正確に内容を伝えたいと思うあまり、どうしても他分野の読者やアマチュアの読者にとっては少しわかりにくい表現になってしまうことが往々にしてある、という事です。科学的内容をわかりやすく、それでいて正確に伝えることがいかに難しいかを、編集作業をしていて改めて感じました。今月号をもって本誌編集作業の現場からは退きますが、誰にとっても読みやすく、知的好奇心をくすぐるような雑誌に進化していつてくれることを期待します。

まだしばらくの間は、校正箇所を探すような読み方を無意識にしてしまうかもしれませんが、今後は一読者として、毎月送られて来る天文月報を楽しみたいと思います。今までありがとうございました。

奥村真一郎（日本スペースガード協会）

天文月報記事投稿用アップローダー

<http://www.asj.or.jp/geppou-office/toukou/index.php>

■ログイン法

login: geppou passwd: toukou

■アップロードの仕方

アップロード画面にいったまず必要事項を埋めてください。

するとアップロードに進むことができます。ファイルが複数ある場合は「投稿フォームを増やす」ボタンを押してください。押すたびに欄が増えます。

1回あたり全部で最大50 Mbyteまで、個数は20個まで送信できます。（それ以上の巨大なファイルのアップロードは推奨されませんが、やむをえない場合は分割してお送りください）。

■注意

投稿者の個人の認証はcookieを利用しています。

したがってcookieを受け取らないブラウザでは使えません。

またフォームのチェックや可変個数のアップロードボックスはjavascriptを利用していますのでjavascriptが使えなければこのアップローダーは使えません。

その場合は従来どおり、toukou@geppou.asj.or.jpまでメールでご投稿ください。

■連絡先

アップローダーに関するご質問はtoukou@geppou.asj.or.jpまでお願いします。

（天文月報編集長）

天文月報記事ご執筆用テンプレート
(SKYLIGHT, EUREKA, 天球儀)

ご執筆にあたりましては、日本天文学会HP内、「天文月報」のページにあります「投稿用Tex/MS Wordテンプレート」をご活用ください。

<http://www.asj.or.jp/geppou/yoko/template.html>

texで執筆される方はtexテンプレートの中から文字コードに応じたものを、MSWordで執筆される方はword用のテンプレートをご利用下さい。詳しくは各readmeをお読み下さい。

※BibTexに対応するテンプレートを作成しました。Overleaf用でLinux/Macにダウンロードしても使用できます。ぜひご活用ください。

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード (5桁の数字と) **vol112** (6文字) の計11文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

松田有一 (委員長), 市川幸平, 岩井 一正, 江草英実, 岡部信広, 奥村真一郎, 押野翔一, 小高裕和, 嘉数次人, 小宮山裕, 滝脇知也, 富田賢吾, 中村航, 西塚直人, 秦和弘, 福井暁彦, 前原裕之, 山田真也
令和元年9月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒162-0801 新宿区山吹町332-6 株式会社 国際文献社
定価720円 (本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会
Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp
会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2019年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)